

京都私立病院協会創立 55 周年記念会長杯争奪 第 14 回病院対抗フットサル大会が閉幕

共和病院が 7 度目の優勝 !!
準優勝は京都九条病院 3 位に京都桂病院が入賞 !!

令和元年 11 月 23 日（土・祝）、サンガフットサルパーク・京都城陽にて京都私立病院協会創立 55 周年記念会長杯争奪第 14 回病院対抗フットサル大会の決勝大会を行いました。

今大会参加 40 チームの中から予選大会を勝ち抜き、決勝トーナメントに進んだ精鋭 20 チームが熱い戦いを繰り広げました。

決勝トーナメントを勝ち進み、最後の決勝戦を共和病院チームが制し 7 度目の優勝を飾り、準優勝は京都九条病院チーム、第 3 位は京都桂病院 A チームとなりました。

試合後の表彰式では、優勝した共和病院チームに会長杯、表彰状、トロフィーと協賛の京都府病院協同組合より協同組合杯が授与され、チームで最も活躍した 1 名には最優秀選手賞が贈られました。

また、準優勝の京都九条病院チーム、第 3 位の京都桂病院 A チームにも表彰状、トロフィーと病院協同組合杯が贈られました。

その後、柏原謙実行委員長（京都桂病院）の総評と閉会挨拶で今大会が閉幕しました。

★最優秀選手賞／共和病院・黒川貴明氏



総評 第 14 回病院対抗フットサル大会総評

京都桂病院 柏原 謙

京都私立病院協会創立 55 周年記念会長杯争奪第 14 回病院対抗フットサル大会が予選大会 11 月 3 日・決勝大会 11 月 23 日にサンガタウン城陽で開催されました。

今年、大会本部として新たに取り組んだ事は、大会本来の目的である「職員の交流」として大会が運営できているかを確認する為、出場選手の確認を行いました。皆さんのが快く確認に協力して頂いたおかげで、スムーズに確認作業が行えました。ありがとうございました。

試合の方ですが、どのチームが優勝してもおかしくない程の接戦で、参加選手や応援に来てくださった方々の一喜一憂の大きな声が会場中に響き渡って盛り上がっていました。

フットサル大会を通じて、病院内外での親睦・交流が深まり、いろいろな形で協力し合えるような関係になっていけばと願っております。

応援に来てくださった方々、参加選手の皆様のお陰で、第 14 回大会も大いに盛り上がったことを感謝いたします。これからも、大会が年々発展していくことを願っております。京都私立病院協会の方々や、実行委員の方々、毎年協賛いただいている京都府病院協同組合の方、大会に関わる全ての人にお礼を申し上げますと共に、来期の大会への皆様の御理解と御協力のほどよろしくお願ひします。

優勝チームより 第14回フットサル大会！

共和病院 黒川 貴明

京都私立病院協会会長杯争奪第14回病院対抗フットサル大会は、予選大会が令和元年11月3日、決勝大会が11月23日にサンガフットサルパーク京都・城陽にて開催されました。

今大会は34施設40チームの集まりで大会が開催され、参加された病院どのチームも意気込みを感じました。

前回優勝していたので、今年も優勝と言う意気込みは僕達の病院も負けていませんでした。

今大会も予選は3連勝と勝ち進む事ができました。

決勝大会当日も天候に恵まれて天気の良い中、試合を行う事ができました。

試合の結果、優勝する事ができましたが、他の病院の先生方はじめスタッフの方々と交流を深める事ができたのをすごくありがとうございます。

ここ数年病院対抗フットサル大会のレベルが年々上がっているのをすごく感じます。

経験者の方からいろいろな方が参加できているこの大会を毎年すごく楽しみにしています。

最後になりましたが、今年もこのフットサル大会に携わってくださった京都私立病院協会の皆様をはじめ、実行委員・事務局員の皆様、関係者の皆様方に深く感謝しております。

また大会を大いに盛り上げてくださった参加者の皆様にも心よりお礼申し上げます。来年も楽しみにしています。

ありがとうございました。



優勝 共和病院チーム



準優勝 京都九条病院チーム



第三位 京都桂病院Aチーム

会長杯争奪第14回病院対抗フットサル大会決勝大会（11月23日）結果

